

HIGUCHI HIDEAKI

**日本共産党
仕事とくらしと
命を守る政治を**

**市会
京都市会議員
ひぐち英明**

URL <http://higuchi-hideaki.jp> □ h-hide@myad.jp

生活相談地域 久多、広河原、花背、別所、鞍馬、大原、八瀬、市原野、静原、岩倉、上高野、山端、修学院、一乗寺(修二を除く)

プロフィール ●49歳。京都工芸繊維大学大学院修了。市会議員4期(現総務消防委員、都市計画審議会委員)。全京都建築労働組合専門書記。左京区保育園保護者会連合会副会長。上高野学童保護者会長。修学院中学校PTA副会長。原水爆禁止左京協議会事務局長など歴任。家族は妻、一男二女。

大道由香子さん (上高野在住) **生活を取り巻く問題に真っ向から立ち向かう人**
原発再稼働や憲法改定も大切な大問題だけど、私たち子育て世代は憲法だしい日々の中での身近な小さな難問に翻弄されます。自宅の裏に高い建物が建つ計画が突然持ち上がった時、親身に話を聞いて一緒に対応を考えていただいたのが樋口さんでした。
私たちの生活を取り巻く様々な問題に真っ向から立ち向かう樋口さんを応援しています。

平山幸雄さん (全京都建築労働組合副委員長)
ふみ込んだ賃上げ施策実現を
国交省が2018年3月から適用している公共事業設計労務単価は、京都府の全職種平均で日額22,569円、6年連続の引き上げで32%も上昇。一方、京建労の2017年度の賃金アンケート結果によれば、建設労働者の平均賃金は日額14,130円と設計労務単価のわずか63%です。賃金条項の有る公契約条例など、ひぐち市議に、ふみ込んだ施策実現を期待します。

政策提案で力を發揮

市長と直接論戦

みなさんに市議会に送っていただき4期16年。ここ数年は、1年の議会の中でも特に重要な予算・決算の議会で、市政全体・予算全体について、市長と直接論戦をする役割を党市議団の中で担ってきています。そこで怒りに感じるのが、子どもの医療費助成は今までたっても府内最低ということに象徴される、市民の暮らしの支援を本気で行おうとしない市長の政治姿勢です。

地元中小零細業者支援・労働者の賃上げへ京都経済の活性化策を提案

住宅リフォーム助成制度(市内事業者への工事発注が条件)の創設を繰り返しめる中で、「経済効果を持つ」との答弁を引き出し、耐震リフォーム助成制度を創設させ、その後の制度拡充も勝ち取っています。そのほかにも、国・府・市によるブラックバイト対策協議会の設置と実態調査、府・市が経済団体に対し正規雇用の拡大と賃上げの要請を行う、市職員の過労死ラインを超える勤務実態を明らかにし改善を約束させる、などの成果を勝ち取っています。

敬老乗車証を守り、子どもの医療費助成拡充へ

5年前に出された敬老乗車証の改悪方針は、市民の粘り強い運動と議会論戦で実施させていません。子どもの医療費助成は、2019年度中のさらなる制度拡充を市長が表明しています。

日々の成果をあげる

こうした政治を変えるため、市民の立場に立った政策提案を行い、市民と共同した運動と論戦を重ねる中で、日々な成果を勝ち取ってきています。

やりますひぐちプラン

- 防災担当職員の拡充など区役所機能の抜本的強化
- 地域循環バスの創設など公共交通の充実
- 花背トンネル実現
- 獣害対策の強化

やりますひぐちプラン

- 公契約条例の賃金条項創設で労働者の賃上げ
- 住宅リフォーム助成制度創設
- 商店リフォーム助成制度創設

佐藤秀人さん (京都民医連洛北診療所所長)
命守る政治を期待
診療所で日々の診療業務に携わっていて感じる事は、老々介護、認々介護のケースが毎年増えている点です。少子高齢化の問題は以前から指摘されているのに有効な対策は遅々として進まず、そのシワ寄せが生活弱者に及んでいる事を肌で感じます。樋口さんはこれまで変わらぬ命を守る政治への取り組みを期待しています。

災害に強いまちづくりに全力
身近で役立つ市会議員として16年

2018年6月の大地震、7月の豪雨でも市内各地で被害が発生。すぐに現地に駆け付け被災地の声を聞き、被災者支援の拡充を提案。市独自の制度の適用を図らせるとともに、雨漏りでの制度適用、耐震リフォーム助成の運用拡大など、制度拡充を実現しました。

住み続けられるまちづくりの施策を前進させる

景観保全やまちづくりの提案、そのための区役所機能の充実を求めてきました。市バス5号系統の均一料金化、市原以北での敬老乗車証制度の拡充、久多地域で買い物バスの創設などを実現。また、新景観政策で高さ規制を強化、マンション建設などの際に住民意見が反映されるよう中層条例の改善も行ってきました。

井上節男さん (市原在住)
豪雨でも安心になりました
10年ほど前の豪雨の際、砂防えん堤からの水があふれ、我が家家の庭一面が深さ30cmの川の様になりました。「静市地域要求を実現する会」の方とひぐち市議が協力しながら、何年にもわたって営林署・府・市へと足を運んでいたいたい結果、新しい水路ができました。豪雨や台風の時でも安心の日々です。ひぐちさんに引き続き期待しています。

活動地域

MAP

| 項目 | ひぐち | みつなが | 加藤 | 井上さとし | 倉林明子 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 年金 | 61.7% | 60.6% | 44.6% | 43.9% | 23.6% |
| 国保 | | | | | 21.6% |
| 消費税 | | | 19.9% | 12.1% | 9.7% |
| 医療費 | | | | | |
| 食糧自給 | | | | | |
| 公共事業 | | | | | |
| 交通の便 | | | | | |
| 子育て・ 安定期 | | | | | |

ひぐち英明のおゆみ

戦争する国づくりは許さない

平和を求める運動が私の政治活動の原点。安倍9条改憲は許せません。「戦争する国づくり許すな」の声を京都から発信し続けます。

1969年 群馬県生まれ。中学から大学まで、バスケット、水球、水泳とスポーツで鍛え、大学では体育会委員長も。

1989年 京都工芸繊維大学入学。大学院では日本建築史を専攻。

1995年 全京都建築労働組合(京建労)の職員に。職人さん達の仕事とくらしを守る運動に力を尽くす。

2003年 三宅誠孝さんの後を受けて京都市会議員に初当選。

憲政法治といのち輝く

一男二女の父。一乗寺保育園、上高野学童保育の保護者会長をつとめ、議員になる前から子どもの医療費無料化を求めて運動してきました。高校生の時から平和問題に关心を持つ。毎年夏の原水爆禁止平和行進は実行委員として参加。

**今度は参院選
統一地方選**

**野党共闘の力と日本共産党の躍進で
安倍政治退場、9条改憲ストップ!!**

参議院議員(比例代表)
参議院議員(京都選舉区)
弱いもののいじめは許さない
国会質問200回

井上さとし
活動地域:京都・東海・北陸信越
憲政法治といのち輝く

倉林明子
みんなの声で政治を動かす
●消費税滞納、差し押さえストップ
●原発ゼロ、「働き方改革」
●民泊問題から災害対策まで、京都の声を届ける